



# 戦争から和解と平和のプロセスへ — 私たちに何ができるのか。

2023年7月22日(土)～23日(日)  
国立オリンピック記念青少年総合センター

## コンセプト

ロシアによるウクライナ侵攻が始まってから1年が経過した。まだ終息が見えない中で、犠牲者は増え続けている。多くのウクライナの人々が難民となり、周辺国へ避難している。ロシアの侵攻が開始する前日までは、想像もなかった戦争の現実により、ウクライナの人々の生活は一変している。

この戦争は何をもたらし、どこに向かおうとしているのだろうか。戦争から人々が立ち直り、和解へ向かうことは可能なのだろうか。ウクライナのみならず、世界中の紛争や戦争によって傷ついた尊い「いのち」について考えながら、未来のいのちに繋がる平和と和解へのプロセスについて学び、私たちに何ができるかを考える機会とする。

## 申込

- ・募集定員：約25名 ※先着順・定員になり次第締め切らせていただきます。
  - ・申込期日：7月12日(水)
  - ・申込方法：QRコードか下記のURLよりご入力ください。  
<https://forms.gle/MuBy9RnJHyCkD4i18>
- ※基本的に2日間参加していただけます。  
ご不明点等がございましたら事務局までご連絡ください。



## 参加費

9,000円 (宿泊費および4食分の食費として。学生は無料)



お問い合わせ (公財)世界宗教者平和会議日本委員会  
メール [rfpj-info@wcrp.or.jp](mailto:rfpj-info@wcrp.or.jp) 電話 03-3384-2337  
ウェブサイト <https://www.wcrp.or.jp>

# プログラム



## 7月22日（土）

10:00 集合・受付

10:20 開会・アイスブレイク

11:00 セッション1  
導入「平和と戦争、そして和解」

松井ケティ講師(清泉女子大学教授)  
村上泰教講師  
(石鎚山真言宗総本山極楽寺教学部長)

(※ 昼食12:00~13:00)

14:00 セッション2  
「ウクライナの方の声」

ウクライナ避難民の方  
永尾教昭講師（前天理大学学長）

15:00 休憩

15:10 セッション3  
「ウクライナ難民受け入れ現場から見た現状1  
—周辺国の受け入れ現場—」

フランチェスカ・ボネッリ講師  
UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)  
モルドバ事務局責任者

16:10 グループディスカッション

17:10 休憩・夕食

18:30 振り返り

19:30 終了

同センター内で宿泊

## 7月23日（日）

09:00 前日の振り返り

09:30 セッション4  
「ウクライナ難民受け入れ現場から見た現状2  
—日本での受け入れ現場—」

横山由利亜講師  
(公益財団法人 日本YMCA同盟  
ウクライナ避難者支援プロジェクト責任者)

12:00 昼食

13:00 セッション5  
「今、私たちができること」

松井ケティ講師(清泉女子大学教授)

15:00 分かち合い・まとめ

16:00 解散

※プログラムは変更になる場合がございます。

## アクセス

独立行政法人国立青少年教育振興機構  
国立オリンピック記念青少年総合センター  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

小田急線：参宮橋駅 下車 徒歩約7分  
京王バス：

- ・新宿駅西口(16番)より「宿51 渋谷駅行」  
代々木5丁目停留所 下車 徒歩約1分
- ・渋谷駅西口(40番)より「宿51 新宿駅西口行」  
代々木5丁目停留所 下車 徒歩約1分



主催：（公財）世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会  
和解の教育タスクフォース